



3月6日(木)にオープンする札幌駅南口の大型商業施設「JRタワー」。大きな時計が付いた中央部の1階西コンコースに、新しい観光案内所が開設されます

# 心に残る 観光都市 さっぽろに

## 市長と語る会「観光を語る」

札幌を訪れる観光客は年間千3百万人を超えています。しかし、雪まつりをはじめとする大規模イベントにはマンネリ化を指摘する声もあり、観光客の数も伸び悩んでいる状況です。今後の札幌市の観光振興をどのように進めていけばよいのか、観光にかかわりの深い5人の方が市長と語り合いました。



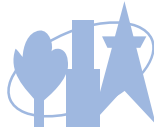
**ズイモーネ・クルズルさん**  
ドイツ・フランクフルト出身  
札幌市国際交流員  
お薦めスポット：藻岩山登山道



**木村 一哉さん**  
株式会社イエローページ記者  
お薦めスポット：ウィンタースポーツミュージアム



**ヒロ 中田さん**  
株式会社リクルート北海道じゃらん編集長  
お薦めスポット：藻岩山からの夜景



### 5人が語る 札幌の印象とは

**市長** まずは、皆さんと観光とのかかわりを中心に、簡単な自己紹介をお願いします。

**中田** 旅行雑誌の編集に携わっています。市でも、近年、アジアからの観光客誘致に力を入れていますが、私たちがアジア市場を重視し、台湾、香港、韓国で北海道の観光情報を提供しています。

**木村** 札幌でタウン情報誌を編集しています。主に札幌周

36万人が訪れたミュンヘン・クリスマス市。姉妹都市提携30周年を記念して行われました。会場の大通公園には露店が並び、ドイツのクリスマス飾りや伝統菓子などが販売されました



辺の情報を扱っていますが、そうした情報を集約して、観光客向けのデータベースを構築できないか検討中です。

**ズイモーネ** 札幌市国際部で翻訳や通訳の仕事をしています。昨年は、母国ドイツのミュンヘン市と札幌市との姉妹都市提携三十周年を記念する行事が目白押しで、忙しい一年でした。

**盧** 私も、国際プラザで韓国と札幌市の橋渡し役を担っています。昨年は、日韓共催のワールドカップサッカー大会が開催されたこともあり、市